

地域づくり協議会だより

発行日：令和元年 7月1日 発行者：大和町連区地域づくり協議会
一宮市末広三丁目6番1号(大和町出張所内) 電話：28-9006

◎ 原稿募集中

広報部会

安全安心部会

・小中学校にAED収納ボックス設置



・交通安全推進事業
園児らによるシートベルト等の関所開設



・防犯活動推進事業 青色防犯パトロール活動
・機器・備品購入による啓発活動充実
・小学1年生への防犯ブザー配布



・自主防災会
防火防災訓練

・資源回収事業
町内別ごみゼロ運動



おもいやり部会

・敬老会事業
満75歳以上の長寿の御祝式典&アトラクション



・ひとり暮らし老人ふれあいの集い
観劇会による交流



・ニコニコサロン
連区の方のふれあいの場

理	監	部	部	理	理	会	書
浅	服	牛	真	笠	森	村	計
野	部	田	長	野	井	瀬	田
靖	日	昭	金	光	幸	輝	庸
昌	出	二	清	男	夫	男	子
	男						

(敬称略)	部	副	顧	会	副	理	副
	浅	石	太	問	岩	内	加
	井	長	田	長	田	田	長
	邦	正	一	進	茂	榮	治
	弘	月	弘				清



地域づくり協議会役員

岩田進新会長の下、各部事業充実をめざして取り組みを開始して3か月。「住んでよかった、住みたくなる」大和町連区をめざして皆様と手を取り合い、新事業(注)を含め、各部会知恵を出し合い活動を展開しています。皆様の一層のご支援・ご協力をお願いします。
(注) **事業** 本年度提案型事業)

広報部会

・おもいやり冊子事業
(活気健全部会・広報部会)



・オサンポMAP発行
連区の魅力再発見

活気健全部会

大和連区5、神山連区3の8小中学校では、毎日のように「あいさつ」が行われています。「のぼり旗」「タスキ」が大和連区33のすべての町内会に渡っており、毎月「あいさつの日」に連区一斉同時に実施されています。何事も学校単独でなく、地域とのタイアップで初めて本物になります。今後とも町会長さんの力で、活気ある大和連区にして下さることを願っています。



5/20 大和南中学校

・あいさつの日 第3日曜日(家庭の日)の翌日月曜日

4月22日(月)	5月20日(月)	6月17日(月)	7月22日(月)
9月17日(火)	10月21日(月)	11月18日(月)	12月16日(月)
1月20日(月)	2月17日(月)	3月16日(月)	

・歩こう大会
ふるさと再発見
と親睦、健康増進

・シルバー教養講座・成人講座・女性学級等の学び

公民館事業

・子ども夏祭り・公民館まつり・連区運動会



学校外活動推進事業

・児童福祉大会・昔の遊びの会・ふれあいまつり



・ぶらり散歩連載





児童福祉大会(ミニ運動会)

児童育成協議会会長 内田 清
5月19日(日)、大和町連区児童育成協議会が大和中学校運動場で、恒例の児童福祉大会(ミニ運動会)を開きました。

大会には、大和東校下15チーム、大和西校下18チーム、大和南校下9チームの親子・大会関係者660名が参加し、親子玉入れ・輪投げ・二人三脚・ムカデ競走・障害物競走をしました。好天に恵まれ、子ども達は心もはつらつ、のびのびと元気いっぱい競技に取り組み、高学年から低学年まで仲良く協力して優勝を目指しました。会場は子ども達の笑顔と歓声、親御さんの熱い声援にあふれていました。子ども達に思い切り楽しんでほしい、大和3校の交流を進めたいと願う多くの協力者に支えられた大会でした。

結果は次の通りです。
優勝:ひがりB(花池4丁目) 2位:福森ブラック 3位:戸塚



児童館ふれあいまつり(5/18)



子供の遊び場のひとつ、大和児童館に多くの乳幼児の親子・小学生らが集い、笑顔いっぱいあふれる歓声が上がっていた。

一宮市高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会大和支部役員会(5/28)



2018年度事業報告・収支決算の承認、19年度役員等&事業計画・収支予算の承認をする。

交通安全街頭監視活動(5/15)



大和連区交通安全会では、『春の全国交通安全運動』に合わせて子供達が安全に通学するために主な交差点で監視活動を行う。

ふれあいサロンリーダー研修会(5/15)



大和町連区には、32のふれあいサロンが活動を行っている。民児協では、サロン内容の充実に向けてリーダーの研修会を開催する。



大和町連区民生児童委員協議会(5/9)

見守りネットワーク推進委員会(5/10)

社協大和支会総会&懇談会(5/23)

交通安全会総会&決起大会(5/30)



生涯学習出前講座「地震への備え(自助共助公助)」の講師を招き、巨大地震への備えについて学び、『安心安全な大和町連区』の取り組みに生かす場となる。

町会長、民生児童委員、老人クラブの代表者が『骨盤底筋群体操の基本的な方法』『見守り活動の大切さ』等を学び、意見の交換をする。

2018年度事業報告・収支決算承認 19年度事業計画収支予算&役員等の承認、その後、町会長と民生児童委員の懇談会で、町内の実情について理解を深める。

2018年度事業報告・収支決算の承認、19年度役員等&事業計画収支予算の承認、その後の交通安全決起大会で『交通安全宣言』を採択する。

事業の充実に向けて大和町連区地域づくり協議会に所属する各団体が一斉に取り組みを開始する!!



で行くぶらり散歩 ⑩

☆多 散策場所 宮地『素戔嗚(すさのお)社』

🚶 名鉄尾西線 観音寺駅下車 東500m 徒歩6分



12/29大祓式



宮地町内の中心に素戔嗚尊(すさのおのみこと)を祭神とする素戔嗚社がある。病気除けの神様、農業の神様として信仰されている。

素戔嗚尊は、伊弉諾尊(いざなぎのみこと)伊弉冉尊(いざなみのみこと)の子。天照大神(あまてらすおおみかみ)の弟。多くの乱暴を行ったため、天照大神が怒って天の岩屋にこもり、高天原から追放された。出雲に降り、八岐大蛇(やまたのおろち)を退治し、奇稻田姫(くしなだひめ)を救い、大蛇の尾から得た天叢雲剣(あまのむらくものつるぎ)を天照大神に献じたとされている。

昔、津島神社は、「津島牛頭天王社」(津島天王社)と称し牛頭天王(ごずてんのう)の頭が牛の形をした仏教系の神を祭神とする「神仏習合」の歴史があった。

明治の神仏分離の際、建物・祭事などに仏教的な要素を廃し、素戔嗚尊を祭神とし、牛頭天王の名を外して津島神社としたが、いまま「津島の天王様」と呼ばれている。

大祓式とは、人型を模した紙に穢れを移して祓い清め、新しい年を迎える神事のことである。ちなみにその紙は川に流される。(参照:ウィキペディアフリー百科事典)

